

今号のわだい

- [1面] 秋厚労新組合員のつどい 西プロ青年親睦会
- [2面] 原水禁世界大会in長崎
- [3面] 労働安全衛生活動、他

全厚労ニュース

全国労働組合連合会
厚生連
〒110- 東京都台東区入谷
0013 1-9-5
TEL 03-3874-3591
FAX 03-3874-3593
発行日 毎月20日 定価 30円
http://www.zenkouro.org/

同期いるから頑張れる 秋厚労新人組合員学習と交流のつどい

7月15日(土)・16日(日)に仙北市のあきた芸術村「わらび座」にて、第36回新人組合員学習と交流のつどいが開かれ、新人組合員120人を含む159人が参加しました。

悩んでいるのは自分だけじゃない

誕生日ごとに分かれてグループワークをしました。グループ内で自己紹介をし、リーダーなどの役割を決めます。参加した人たちは最初戸惑っていましたが、短時間で打ち解け、あちこちから笑い声が上がりました。入職して感じる「プラス面」「マイナス面」を付箋に書き出し、メンバーと相談しながら内容を整理します。ある程度まとまったら、模造紙に貼りま



どうやって貼ろうかな…

夕食の後は、青年部主催の交流会です。プロレスのテーマ曲にあわせて司会が入場し、周りの人は笑いながら拍手で盛り上げました。交流会のゲームはグループ対抗戦です。県内の市町村名を使った「ご当地ビンゴ」と「アハ体験」でした。どちらも青年部が

誕生日対抗でビンゴ・アハ体験

2日目に、グループごとに壁新聞を発表しました。「新しいことが出来るようになって嬉しい」「患者さんに感謝された」「周囲の励ましや同期の存在でこれからも



漫才をしながら発表「夜勤のときに眠い」「白雪姫か！」

くったもので、「アハ体験」では、数十秒かけて徐々に変化する映像を見て、「何が変わったか」を当てます。終わってから支部ごとの2次会で交流を深めました。

クイズ・漫才で会場沸かす



カメラに向かってピース！

西日本ブロック 県を越え団結を深める 青年の交流



開会式も青空の下で

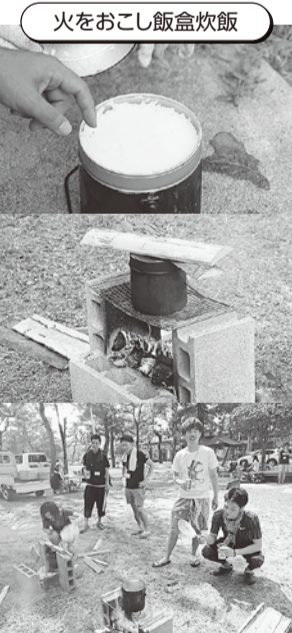
のを選び各班のオリジナルを作ります。普段と違う環境と仲間、限られた条件でのカレー作りを通して参加者の交流が深まり、心の距離もあつという間に縮まりました。できあがったカレーは審査員(広島のお金屋さん、大分の中野さん・久寿米木さん)が実食で審査。優勝は1班でした。ルーとご飯がバランス良くできていて、ルーのところが優勝の決め手となりました。

7月15・16日、大分県・住吉浜リゾートパークで西日本ブロック青年親睦会が行われました。大厚労の呼びかけで、将来の幹部候補の早期の交流を目的として行われ、32名が参加しました。また、シブルに低予算で開催できるようにキャンブという形をとり、西日本ブロックの新しい労働組合運動につながることを期待されています。

カレー作りが終わると、夕食は開放的な緑と海に囲まれた中でのBBQ。火を囲みながら、大空の下での夕食交流となりました。

企画一つ目は「カレー作りコンテスト」です。4つの班に分かれ、各班メンバーで協力し、カレーを作りました。ご飯は炊飯器で炊くのではなく、薪を使い火をおこし、飯盒でご飯を炊きます。普段と違うやり方に、苦戦する班が続出しました。各班、メンバーで試行錯誤しながら炊きあげることができました。ルーはあらかじめ用意されている食材の中から好きなものを選び、オリジナルカレー作り

西日本ブロック初の試みとして開催された今回の親睦会は、想像以上の猛暑により、2日目の企画を中止せざるを得ないアクシデントもありましたが、将来の労働組合を引っ張っていく青年達がさまざまな県や職種と交流し、団結を深めるとても良い会となりました。



火をおこし飯盒炊飯



実際に食べておいしいカレーを審査



あつという間に仲良く

世界へはばたく核兵器禁止条約

原水爆禁止2017世界大会in長崎が8月7日～9日、長崎市内で開催されました。終戦72周年を迎えた今年には、ヒバクシャの願いである「核兵器禁止条約」が国連で採択され、核兵器廃絶への道に世界が進みだした歴史的な年となります。国内外から約6000人が参加し、ヒバクシャや各国政府・海外代表、平和団体からの熱意ある発言に耳を傾けました。

開会総会で世界大会実行委員会議長団の安斎育郎氏が主催者あいさつし、戦後72周年の72という数字から原子力分野で長年研究されてきた学者らしいエピソードを交え、核兵器廃絶の道を歩む

兵器禁止条約はパワフルな条約だと述べました。また「条約を、実効あるパートナーな条約にするために、核保有国と同盟国の政策を変更させ、核兵器廃絶の道を歩む」と呼びかけました。



9日開会総会にて、子どもたちも多く参加し平和をアピール

核兵器禁止条約の交渉会議をリード、条約採択に貢献した国連軍縮担当上級代表の中満泉氏が登壇すると、会場からは盛大な拍手が沸き起こりました。中満氏は核兵器禁止条約は核兵器に依存する国々への警鐘でもあるとし、「核兵器禁止条約の核心は核兵器を否定し、それを国際法として成文化した点にある」と発言。また条約の文書内でヒバクシャの苦しみに触れたことを紹介し、「条約はヒバクシャの皆さんの長年の取り組みが結実したものだ」と述べられました。さらに核軍縮をどのように進めるかという世界的な課題にも触れ「国連は核兵器のない世界という目標へ具体的な歩みを進めるため、全ての国々や市民社会と協力し、いっそう努力したい」と力強く発言しました。

世界大会2日目は分科会で、平和・核兵器廃絶についてそれぞれに学習。全厚からは8県・本部から38名が参加し、長崎に原爆が投下された8月9日に爆心地公園・原爆落下中心碑へ各県・支部から寄せられた折鶴を奉納しました。

参加して感じた平和への思い

原水禁世界大会に参加させていただきました。自分自身、初めて参加させていただきましたが、想像以上の規模で企画運営されている大会であることを実感しました。

今年、長崎に原爆が投下されてから72年目にあたります。さらに、国連にて核兵器禁止条約が採択された後、初めて開催される記念すべき世界大会となりました。しかしながら、核兵器禁止条約の先頭に立って、平和を訴えるべき日本が、採択に加わっていないなど、



愛厚労 杉山宗平さん (検査技師)

分科会6「核兵器と原発」

草の根の運動、二歩一歩

平和運動は、組合活動の中では「おまけ」的なイメージがあるが、大事なテーマだと自分自身思っている。組合活動には



長厚労 久保田篤さん (事務)

「佐世保基地調査」

参加者から写真提供

質上げ要求など色々あるが、平和はもつと根本的なところにある活動だと思ふ。平和があつて、その先の充実した要求が出せる。

国連で「核兵器禁止条約」が採択され、自分達が行なっている署名活動や草の根の運動が形になって、目に見え、何かしらの力を持つのだと感じた。分科会では「核兵器と原発」というテーマで年齢も出身もバラバラ、外国の人とも話をするのが面白いと思つた。参加者のなかで、友達が電力会社に勤めてしまつて電力(原発)の話ができなくなった、どうすれば：という質問があつた。教授が「色々な団体が来ていて思想も違うが、反核兵器という旗の下集まっている。ひとまず反核兵器・反戦争で集まつたら

海上から見た後は、弓張岳展望台で基地の全貌を見学しました。基地を見て感じた事は、知らないところで、日本がいつでも戦争のできる国にさせられているということ。今回の分科会では実際に目で見ること非常に学ぶことが多く、平和について考えさせられる1日となりました。組合員として平和についても興味を持って頂ければ

原水禁 参加者インタビュー



平和への祈りをこめて茨城から親子で参加



静厚労 小長井大揮さん (理学療法士)

バスで佐世保市内へ移動し、まず海上から佐世保基地を見学しました。港には自衛隊のイージス艦が止まつており、どこか物々しい雰囲気がありました。また、弾薬庫周辺は、一番近い民家から70mしか離れていなく、一歩間違えば大災害を引き起こす状態で基地が成り立っていることに驚きました。

今まではメディアや教科書でしか原爆について知る機会がなく、実際に目で見ると話を聞いて、当時のことを想像し胸が苦しくなる場面がたくさんあった。現在核保有をしている国もたくさんあり、同じ過ちが繰り返されるだけなく、戦争がこの世から無くなり、平和な世界になつてほしいと強く感じた。このような悲しいことが二度と起きないように、今回貴重な体験をさせていただいたこの経験を次の世代に語り継いでいきたいと思います。

動く分科会11 「佐世保基地調査行動」

目で見て、考える平和



三厚労 小林涼香さん (看護師)

被爆遺構巡りに参加し、実際に被爆した建造物等を見て当時の被害の大きさを実際に感じる事ができた。また当時実際に被爆された方の貴重な話を聞く機会があり、被爆後の長崎の人々が多く亡くなり、家族を失つた方も多くみえ悲しみに包まれたこと、今もお原爆症に苦しまれていることを知ることが出来た。

動く分科会12 「ナガサキ被爆遺構めぐり」

被爆者の思い次の世代へ

ニクス笑ア7

芝田 ☆ 友衛



あなたの職場は、「安全」で「健康」に働き続けられますか？
 日本には、労働者の最低限のルールである労働基準法（労基法）以外にも、様々な労働者保護法が定められています。労基法よりも罰則が重く、「労働条件」を左右する法律、それが労働安全衛生法（以下、労安法と略、安衛法や労働安全衛生法と呼ぶこともある）です。活用次第では、速やかに労働環境を改善させることも可能です。

今号から数回に渡って、労働安全衛生活動について学習していきます。

労働安全衛生委員会とは

労安法第19条で、政令に基づき常時50人以上の労働者を使用する事業場（病院や施設）に、設置が義務づけられた委員会です。安全委員会は安全確保が必要な産業や業種の事業場では、衛生管理者の上に「統括安全衛生管理者」をおく必要があります。常時10〜50人未満が働く事業場では、「労働衛生推進者」を選任しなければなりません。

また1000名以上の事業場では、衛生管理者の上に「統括安全衛生管理者」をおく必要があります。常時10〜50人未満が働く事業場では、「労働衛生推進者」を選任しなければなりません。

なぜ労働安全衛生法ができたのか？

日本国憲法では、幸福権（13条）や勤労権（27条）、労働基本権（28条）が定められ、私たちは健康で幸福に働き、暮らす権利が保障されています。これを受けて労働者保護法として、労基法や労安法が定められています。労基法は、第1条で労働

条件は人間らしく生き働く「人たるに値する」ものであること、第2条では、法の定める基準は「最低基準」なので、「向上への（労使）双方の努力義務」を課し、労働条件は、労使が対等の立場で共同して決定すべきものとしています。

労安法は第1条で、この法は労働基準法と一体のものであるとしています。そして、労働者のいのちと健康を守るために、事業者に対して、「安全配慮義務・健康保持責任」を罰則付きで課しているのです（つづく）。

進めよう！労働安全衛生活動 1

あなたの職場は、「安全」で「健康」に働き続けられますか？
 日本には、労働者の最低限のルールである労働基準法（労基法）以外にも、様々な労働者保護法が定められています。労基法よりも罰則が重く、「労働条件」を左右する法律、それが労働安全衛生法（以下、労安法と略、安衛法や労働安全衛生法と呼ぶこともある）です。活用次第では、速やかに労働環境を改善させることも可能です。

今号から数回に渡って、労働安全衛生活動について学習していきます。

労働安全衛生法 第1章 総則

目的 (第1条)	労働基準法と相まって、危険防止基準の確立、責任体制の明確化、自主的活動の促進等総合的・計画的な対策を推進することにより、労働者の安全と健康を確保し、快適な環境の形成を促進すること。
事業者等の責務 (第3条) 1	事業者は単にこの法律で定める労働災害の防止のための最低基準を守るだけでなく、快適な作業環境の実現と労働条件の改善を通じ、労働者の安全と健康を確保するようにしなければならないこと。また、国の実施する労働災害の防止に関する施策に協力するようにしなければならないこと。

心の相談室 20代の「異常」見落とさないで

医師・山本晴義

長時間労働や強いストレスが原因でうつ病などの精神疾患を発症して労災と認められた人が2016年度は498人に上りました。これは、厚生労働省の調査が始まってから最多です。

特定の原因としては、「(ひどい) 嫌がらせ、いじめ、又は暴行をうけた」が74件で最も多く、「仕事内容・仕事量の(大きな) 変化を生じさせる出来事があった」(63件)が続いています。「2週間以上にわたって連続勤務を行った」の47件や、「1か月に80時間以上の時間外労働を行った」の39件なども目立ちます。年代別では20代の増加が目立ちました。

厚労省は、平成23年度の認定基準見直しで、精神疾患による労災対象が広げられたことが、増加につながったとみえています。認定までの期間が短くなったことも影響したようです。

このような現実を踏まえながらも、私は今一度、職場全体で働き方の見直しを行う必要があると思っています。

長時間労働は身体に強いストレスを与え、睡眠時間及び休息時間の減少にもつながります。これを繰り返した結果、脳や心臓に負荷をかけ、脳梗塞や心臓疾患を引き起こしてしまいます。うつ病などの精神疾患を引き起こすこともあります。

20代については、上司の皆さんが温かい目で見守ること、日頃からコミュニケーションを良くとることが大切です。部下の異常に気が付くことができるのは、一番近くにいる上司。しかし、日頃の部下の様子を知らなければおかしさに気が付くことは絶対にできません。直接のコミュニケーションをぜひ大切にしてください。

組合員と家族の思い出づくりに

三厚労の福利厚生活動



スタッフも合同をみて潮干狩り

7月23日、津市御殿場海岸にて、三厚労主催の潮干狩り&宝探しを開催しました。

あいにくの曇り空でしたが、8支部から358名の参加者を集め、子ども達の楽しい声があふれる中、普段仕事で忙しい「お父さん、お母さん」にとっては、貴重な家族サービスの一日となりました。

午前中に潮干狩り、昼食は「貝飯・貝汁」、抽選会では急ぎよ賞品に「あさり」を投入。今年は例年と違う潮干狩りの場所への変更で残念なことにはなりました。

午後からは、子ども達の宝探しと



子どもたちと一緒に宝探し

ジャケン大会で盛り上がり、花火やシャボン玉などの賞品を、夏休みの思い出とともに持ち帰って頂きました。

今度の8月26日には、250名規模で紀北町にて、地引き網を予定しています。

家族の思い出が一つひとつ増やせる組合活動を三厚労は大切にしています。(三厚労発)

頑張る仲間 各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。
第123回は茨城と愛知にお願いしました。



茨城 倉持直人さん

茨城西南医療センター病院リハビリ部に勤務する青年部のエース！倉持直人さんを紹介します。病院のイベントをはじめ、組合青年部の役員としても、多くの交流企画の計画・運営に携わる倉持くん。持ち前の行動力で、みんなをどんどん呼び込んでいきます！先日の青年部ビーチフェスタでは、女子たちのメイクでかわいい女の子に変身！仲間とわいわい楽しい時間を原動力に、これからも、職場も組合もぐいぐい引っ張って、仲間を増やしていってくださることを期待しています(^-^)

知多厚生病院で看護師として働き、早17年目になります。1年半組合活動に参加させていただき、初めはわからないことばかりで戸惑いでしたが、周りの方々に支えてもらいながら、少しでも多く職場の声を届けられるよう取り組んでいきました。たくさんの方々と出会い、情報交換の中から多くのことを学び、時には楽しくお酒を飲みながら交流を深めることができ、大変ながらも楽しい時間を過ごさせて頂きました。8月で任期は終了となりますが、組合活動での学びを生かし今後も一組合員として尽力していきたいと思っております。



愛知 松葉敬子さん(左手前)

読者の声

「給与明細の見方」ではとても怖い控除について教えていただき、少しクールダウンができました。これがなければ…と考えるばかりですが、これがあるおかげで、僕たちが生きていけるわけで色々考える良いきっかけになりました。(北海道)

「給与明細の見方」ではとても怖い控除について教えていただき、少しクールダウンができました。これがなければ…と考えるばかりですが、これがあるおかげで、僕たちが生きていけるわけで色々考える良いきっかけになりました。(北海道)

「給与明細の見方」ではとても怖い控除について教えていただき、少しクールダウンができました。これがなければ…と考えるばかりですが、これがあるおかげで、僕たちが生きていけるわけで色々考える良いきっかけになりました。(北海道)

ぜひご加入ください。

ご相談・お問い合わせは **医労連共済** みんなでつくる 大きな安心
お気軽に労働組合の **共済担当者まで** フリーダイヤル **0120-160931**

医労連共済の火災共済

建物だけで **最高4,000万円保障**
家財だけで **最高2,000万円保障**

●再取得価額保証だから安心です。●火災以外の風水害なども保障。●地震特約もつけられます。●退職後も継続加入できます。
★契約内容の詳細は、リーフレットをご覧ください。

ご加入のご相談お問合せは **労働組合の共済担当者まで**

聞かせて・教えて!のコーナー

☆年間投稿数上位者発表☆

「聞かせて・教えて!」のコーナーが始まってから2年が過ぎました。16年4月～16年3月までの累計投稿上位者は、
1位 徳島 I・Aさん (8通) 2年連続おめでとうございます☆
2位 長野 K・Kさん (4通)
2位 岐阜 T・Mさん (4通)
となりました。上記3名の方には、「豪華」景品を送付させていただきます。17年度も引き続き累計ポイント集計を行います。



クロスワードの投稿だけでもOK

読者の声もお待ちしています

QRコードを読み取って、投稿サイトにアクセスするか、以下のメールアドレスに空メールを送って下さい。

kikasete@zenkouro.org

質問フォームに、必要事項を記入して送信して下さい。氏名・住所・希望景品(図書カード又はクオカード)は必須事項です。投稿数に応じてポイントが貯まります。投稿締切 投稿・パズルとも9月末まで。

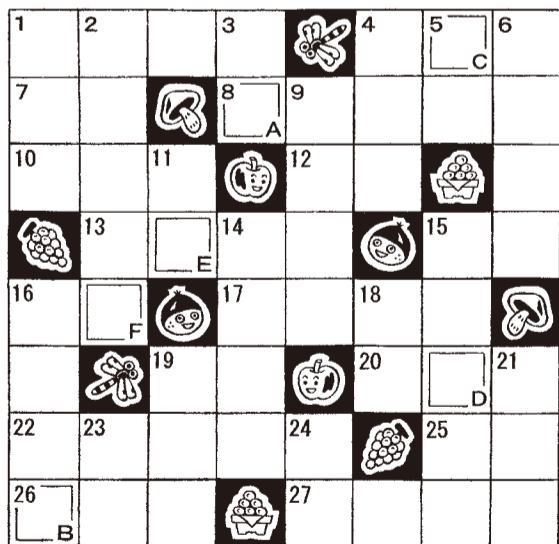
教宣部のつぶやき

どこの国の代表なの？
8月9日、折里鶴を原爆慰霊碑に奉納し、長崎市平和祈念式典の会場へ。田上長崎市長の「平和宣言」と被爆者代表の「平和への誓い」には割れんばかりの拍手が長く続いたが、総理の来賓挨拶には3割程度の拍手だったか？ヒバクシャの声に「ゼロ回答の総理、一体あなたは、どこの国の代表？」
(MT)

ザククロスワード

出題▶モロゾミ勝

答 A B C D E F



【問題】A～Fを並べてできる言葉は？

- 1 お酒に効能がある？
- 2 太公望の必需品
- 3 僧が左肩からかけます
- 4 オチが付きものです
- 5 空手の有段者の帯の色
- 6 あれ、水が出ない!
- 7 ……の目を抜く素早さ
- 8 ……を天に任せる
- 9 9月20日～26日は…
- 10 愛護週間です
- 11 最悪の反対語は？
- 12 サブタイトルとも言う
- 13 生に男と書いて?
- 14 西洋では「吸血鬼の歯」
- 15 メロドラマの流れる時
- 16 間帯
- 17 ……日千秋
- 18 亀の甲より…の功

当選者(読者の声掲載者含む)10名様に図書(クオ)カードを差し上げます。答えと本紙の感想などを添えて下記まで先へお送りください。当選の結果は発送をもって代えさせていただきます。6月号の答えは「ユウダチグモ」で、当選倍率は4.1倍(クロスワード・聞かせて)でした。